



国際RI第2730地区

# 宮崎南RC 週報



**奉仕の精神を大事にして継続性のある  
楽しく充実したロータリー活動の実践を！**

ロータリー月間

## 第2085回例会 2021.10.11

会長／田中 寛 幹事／田中靖彦  
 副会長／山地久守 会報／長澤好太郎  
 例会場／宮崎観光ホテル  
 ソング／奉仕の理想

### 会長挨拶



本日は、社会生活と法律について少しお話をさせていただきます。1946（昭和21）年に現行憲法が制定されてから既に約75年が経過し、社会状況も大きく変化てきており、人々の社会生活も大きく変わってきました。社会は、大家族時代から核家族時代へと大きく変化し、日常生活においても、近所付き合いがだんだんなくなり、人と人の結びつきが希薄になるなど大きく変わってきています。

そのような社会生活状況の中で、法律を社会状況に合わせるために、最近大きく民法が改正され、ここ2～3年の間に既に実施されました。民法で大きく変わったのは、債権法が変わり、消滅時効の期間が、各法律で1年とか3年などバラバラに規定されていましたが、民法で一律5年になりました。民法の法定利率も年5%から年3%を基本とした利率に変更されました。相続法も変わり、遺言書の作成方法等が、作りやすく変わったので作成しやすくなりました。また、相続における配偶者を保護するため、夫婦が居住していた建物について配偶者居住権を定め、優先的に居住できるようになりました。また、2022（令和4）年4月1日から、成人年齢が18歳に変わります。このような法改正は、我々の日常生活に直結しますので、改正の要点はよく知っておく必要があると思います。

また、ロータリークラブの活動に目を移してみると、ロータリークラブも、定款や細則等の規定に基づいて適正に運営する必要がありま

### 出席委員会報告

中武照利委員長

#### ●出席状況

本日状況		前々回修正出席状況		
会員数	(48)	49名	メークアップ数	0名
本日欠席者数		16名	修正出席率	66.67%
本日出席者数		33名	メークアップされた方	
出席率		68.75%		

ニコニコ  
BOX 2件 累計 15,000円  
37,000円

募金箱 累計 5,074円  
34,786円

す。そこで、最近検討してみたところ、作成から時間が経過したことにより、当ロータリークラブの定款や細則の規定の中に、現状に合っていない規定があるように思われますので、一部規定の改正を考えています。

これからも、当ロータリークラブの運営につきましては定款や細則に基づき適正に運営していきたいと思いますので、会員の皆様のご協力をいただきますよう宜しくお願ひ致します。

### 幹事報告

田中靖彦幹事



1 宮崎県中部グループIMプログラム  
インターナショナルミーティング（都市連合会）10月23日開催の最終ご案内。

2 10月25日ガバナー公式訪問に際して、出席率100%目標のお知らせとご協力をお願いします。

### 親睦委員会

村野 裕委員



田中年度第1回宮崎南RC親睦コンペのご案内。

日時：令和3年11月14日(日)  
集合時間 9時30分

スタート 9時30分  
場所：宮崎レイクサイドゴルフ俱楽部  
多くの参加をお待ちしております。

### ビジター紹介

長濱 博会員(高鍋RC)

## ニコニコBOX



高瀬俊彦会員  
娘が結納。  
両家の良縁と子供達の幸を願います。

### 2020~2021年度出席率100%表彰

島田博文直前幹事



大迫三郎会員  
日高章智会員  
大迫雅浩会員  
安川 潔会員  
戸高勝利会員  
田口幸登会員

高瀬俊彦会員  
◎田中靖彦会員  
井上竜志会員  
大浦秀幸会員  
◎川村雅宣会員  
合計11名

◎印はホーム100%出席された方です。

### 2020~2021年度決算報告 島田博文直前幹事



一般会計、特別積立、ニコボックス、監査にあたり通帳と支出証明書に相違はありませんでした。

### ●米山奨学金授与式



ワン イハン様

### 本日のプログラム

#### 会員卓話

村田尚一会員



人生100年時代の資産形成戦略  
第16回「効果的な投資法を探る」  
(銘柄選択編)

#### 投資法も重要だが、銘柄選択もとても重要

前回と前々回は、資産配分や効果的な買付手法についてシミュレーションをしてみました。

そこで、一つの資産に配分を集中させないことや、一定の金額かつ買付時期を分散させること(ドルコスト平均法)で、リスクを抑えつつ、リターンの最大化を図ることができるということをお伝えしました。

但し、実際に投資をする際には、買付方法やタイミング以上に、何に投資をしたら良いのかに悩む方が多いのではないかと思います。

そこで今回は、長期の資産形成に繋がる銘柄はどのような銘柄なのかという話をしたいと思います。

#### 長期で見れば、株価は業績（一株当たり利益）に収れんする

株価は日々変動しています。その変動要因は一つではなく、銘柄固有の事象のほか、国の政策や株式市場の需給など、世の中にある様々な期待とリスクが織り込まれて価格を形成しています。これらが絡み合う短期の株価推移を予想することは非常に難しいですが、長期で見れば図表①や②の通り、株価は業績（一株当たり利益）の動きに収れんすると考えられます。

業績は企業が事業活動によって得られたリターンを示し、投資家はリターンを得るために投資をすることから、業績は企業価値を決める大きな要素になるのです。

#### 業績が長期で拡大するかを基準に銘柄を選別しよう

つまり、長期の資産形成を図る際には、投資をしようとしている銘柄が、「業績（一株当たり利益）が長期的に拡大するかどうか」ということが重要になります。

では、長期的に業績が拡大する企業とは、どのような企業なのでしょうか。前提として、企業が行っているビジネスに、成長性があることが大切になりますが、その中で①競争力と②市場開拓力を発揮している企業は、中長期で成長できる可能性が高いと考えられます。

よって、市場の成長性に加えて、競争力や開拓力に着目して投資しようと考えている企業の将来の姿を想像すると良いと思われます。

#### 魅力的なビジネスほど競争は激しく差別化（競争力）が求められる

まず、市場の成長性については、電気自動車のように、市場が大きくなるとみられる分野は事業が拡大する余地も大きく、高い成長率が期待できます。但し、魅力的なビジネスほど新規参入などによる競争激化リスクが大きいため、

競争力や開拓力と併せて考えることが肝要です。競争力の例としては、トヨタ自動車が良い例になると思います。彼らは無駄を徹底的に省き、原価低減を続けることで得た現金を基に研究開発を続け、世界と戦える競争力を堅持しています。海外でも、LVMHモエヘネシー・ルイヴィトンのように、ブランドという目に見えない価値を磨くことで競争力を保っている企業が存在します。

### テンバガーは、市場を開拓してきた企業が多い

更に、テンバガー（株価が10倍以上になった企業を指す）のように大きく株価を伸ばす企業にみられるのが、自ら新しい市場を切り拓いている（開拓力がある）ということです。

例えば、医療情報サイトを運営するエムスリーは、情報サイトを基に国内の医師のほとんどが知るネットワークを築いています。この唯一無二の立ち位置を武器に製薬会社の販促活動が非効率であることに目をつけ、ITを活用したマーケティング支援という彼らだからこそできるサービスを提供しています。

中小企業の後継者不足を商機としてM&A仲介件数を伸ばす日本M&Aセンターも自ら市場を切り拓いている企業でしょう。製造業では、ハードディスク向け小型モーターで市場を総取りした日本電産が、電気自動車向け駆動モーターでも市場を切り拓こうとしています。

### 米国の巨大IT「GAFAM」も市場を切り拓いて成長してきた

また、市場を切り拓く企業は、海外にむしろ多く存在しています。

例えば、インターネット検索プラットフォームを開発・普及させ、インターネットにアクセスする際の入り口を押さえたアルファベット（旧グーグル）は、検索を使った広告ビジネスで巨額の利益を創出しています。

アマゾン・ドット・コムは、今や一般的となったインターネット通販にいち早く取り組み、不動の地位を築きました。マイクロソフトも、パソコンの普及期からWindowsで基本ソフトの世界的スタンダードの地位を占め、今やワードやエクセルを知らないビジネスマンはいないでしょう。先日、月額サービスの一部値上げを発表しましたが、利用者が離れるることは想像しがたい状況にあります。そのほか、アップルはスマートフォンを世に送り出し、通信業界に革命ともいえる変化をもたらしています。

### アップルの株価は時価総額世界最大になった後も上昇

これらのように、自ら市場を切り拓く企業というのは、長期的に成長を続ける可能性が高く、長期保有に向く銘柄と言えるでしょう。

一方で、株式市場でも相応の評価を得ていることが多いことから、既に株価は高いと思われる方がいるかもしれません。しかし、企業が成長を続けている間は、企業価値が高まることで株価が上昇を続ける可能性が高く、長期保有すれば十分なリターンを得られると思います。

例えば、アップルは時価総額で世界最大に躍り出た2011年9月期の期末までの3年間で株価は3.4倍に上昇しました。当時は株価が高く感じたかもしれません、iPhoneの拡販とアプリなどサービス事業の強化で一段と成長し、その後も株価は上昇を続けています。

### 株価の下落要因が一時要因なら買い増しの好機である可能性も

ただ、長期目線で投資をしていたとしても、短期的に株価が大きく下がった際には、売却した方が良いのか判断に迷う方もいると思います。その場合は、焦らず下落の理由を確認しましょう。一時的な要因であれば、それが解消することで成長基調に回帰することが期待されるため、図表⑥の日本電産のように、むしろ買い増しを検討する機会であるという可能性があります。

市場の成長性や企業の競争力に疑義が出るなど、投資した際の前提が崩れてしまったときは売却を検討すべきですが、長期の見通しに変化が無ければ、目前の株価にとらわれることなく、長期目線で応援することが大切だと思います。  
(柴田 光浩)

### 開示事項

#### 【株式レーティング記号について】

株式レーティング記号は、今後12ヶ月程度のパフォーマンスがベンチマークとする株価指数の騰落率と比べ、以下の通り判断した事を示します。

- 1（買い）=15%以上上回る
- 2（アウトパフォーム）=5%～15%上回る
- 3（中立）=±5%未満
- 4（アンダーパフォーム）=5%～15%下回る
- 5（売り）=15%以上下回る

各国におけるベンチマークは以下の通りです。  
日本：TOPIX、米国：S&P 500、欧州：STOXX Europe 600、香港：ハンセン指数、シンガポール：ストレイト・タイムズ指数、韓国：韓国総合指

数、台湾：加権指数、オーストラリア：S&P ASX200 指数

### 【利益相反関係の可能性について】

大和証券は、このレポートに記載された会社に対し、投資銀行業務に係るサービスの提供、その他の取引等を行なっている、または行なう場合があります。そのような場合には、大和証券に利益相反が生じる可能性があります。

### 【当社及び大和証券グループについて】

大和証券は、(株)大和証券グループ本社の子会社です。

### 【保有株式等について】

大和証券は、このレポートに記載された会社が発行する株券等を保有し、売買し、または今後売買することがあります。大和証券グループが、株式等を合計5%超保有しているとして大量保有報告を行なっている会社は以下の通りです。  
(2021年8月31日現在)

コムシスホールディングス(1721) サンケイリアルエステート投資法人(2972) 日本アコモーションファンド投資法人(3226) 森ヒルズリート投資法人(3234) サムティ(3244) ファンドクリエーショングループ(3266) アドバンス・レジデンス投資法人(3269) ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人(3278) G L P投資法人(3281) 日本リート投資法人(3296) トーセイ・リート投資法人(3451) ケネディクス商業リート投資法人(3453) ヘルスケア&メディカル投資法人(3455) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) ラサールロジポート投資法人(3466) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) ティーケーピー(3479) 三菱地所物流リート投資法人(3481) ザイマックス・リート投資法人(3488) ブイキューブ(3681) データセクション(3905) E N E C H A N G E(4169) オンコセラピー・サイエンス(4564) 東邦亜鉛(5707) ヒューマン・アソシエイツ・ホールディングス(6575) T D K(6762) アドバンテスト(6857) I M A G I C A G R O U P(6879) 太陽誘電(6976) アストマックス(7162) GMOフィナンシャルホールディングス(7177) 菱洋エレクトロ(8068) クレディセゾン(8253) マネーパートナーズグループ(8732) ジャパンリアルエステイト投資法人(8952) 日本都市ファンド投資法人(8953) グローバル・ワン不動産投資法人(8958) ユナイテッド・アーバン投資法人(8960) インヴィンシブル投資法人(8963) ケネディクス・オフィス投資法人(8972) 大和証券オフィス投資法人(8976) 大和証券リビング投資法人(8986) ジャパンエクセント投資法人(8987) 三井倉庫ホールディングス

(9302) 帝国ホテル(9708) ファーストリテイリング(9983) (銘柄コード順)

### 【主幹事を担当した会社について】

大和証券は、2020年9月以降下記の銘柄に関する募集・売出し（普通社債を除く）にあたり主幹事会社を担当しています。

住友林業(1911) E・J ホールディングス(2153) サンケイリアルエステート投資法人(2972) S O S i L A物流リート投資法人(2979) 東海道リート投資法人(2989) 日東紡績(3110) 日本アコモーションファンド投資法人(3226) アクティビア・プロパティーズ投資法人(3279) イオンリート投資法人(3292) ヒューリックリート投資法人(3295) ケネディクス商業リート投資法人(3453) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) ケイアイスター不動産(3465) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) 三菱地所物流リート投資法人(3481) 伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人(3493) GMOペパボ(3633) スタメン(4019) ココペリ(4167) ヤプリ(4168) ココナラ(4176) i-p lug(4177) ワンダープラネット(4199) タキロンシーアイ(4215) 恵和(4251) クイック(4318) モビルス(4370) コアコンセプト・テクノロジー(4371) B A S E(4477) マクアケ(4479) 早稲田アカデミー(4718) モーニングスター(4765) アクシージア(4936) テスホールディングス(5074) S A N E I(6230) ルネサスエレクトロニクス(6723) アンビスホールディングス(7071) ウエルスナビ(7342) R e t t y(7356) ポピンズホールディングス(7358) デコルテ・ホールディングス(7372) 日本ビルファンド投資法人(8951) フロンティア不動産投資法人(8964) 平和不動産リート投資法人(8966) 大和ハウスリート投資法人(8984) 大和証券リビング投資法人(8986) 日本航空(9201) 株式会社学研ホールディングス(9470) (銘柄コード順)

### 【目標株価について】

目標株価は、アナリストによる当該企業の業績予想をもとに算出しています。目標株価に達しないリスク要因は、当該企業の業績動向の急激な変化や、想定を超えたマクロ環境の変化等です。

### 【その他の留意事項】

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願い申し上げます。レポートに記載された内容等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく修正、変更されることがあります。

内容に関する一切の権利は大和証券にあります。事前の了承なく複製または転送等を行なわないようお願いします。

【個別銘柄に関するその他の開示事項】

1) 2016年4月26日、大和証券(以下、当社)及び当社の親会社である株式会社大和証券グループ本社(以下、大和証券グループ本社)とGMOフィナンシャルホールディングス株式会社(以下、GMOフィナンシャルHD)及び同社子会社のGMOクリック証券株式会社(以下、GMOクリック証券)は、4社の間で、業務提携に関する基本合意書を締結しました。

大和証券グループ本社は、GMOフィナンシャルHD株式の発行済株式総数の約5.3%を保有しています(2020年12月末時点)が、大和証券グループ本社は、業務提携の進捗および成果等を踏まえ、将来的にはGMOフィナンシャルHD株式を本件取得との合計で発行済株式総数の20%を目途に追加取得する可能性があります。

2) 下記の不動産投資信託の資産運用会社である大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社は、大和証券グループ本社の子会社です。大和証券オフィス投資法人(8976)、大和証券リビング投資法人(8986)。大和証券オフィス投資法人は2021年3月8日付で株式会社大和証券グループ本社の連結子会社となりました。

3) サムティ・レジデンシャル投資法人は2019年9月10日付で株式会社大和証券グループ本社の連結子会社となりました。

4) 株式会社大和証券グループ本社は、2019年5月30日付でサムティ株式会社と資本業務提携契約を締結し、2020年11月30日時点でサムティ株式会社の発行済株式総数の17.19%を保有しています。

5) 大和証券グループ本社とクレディセゾンは、2019年9月5日付で資本業務提携契約を締結しました。大和証券グループ本社は、クレディセゾンの普通株式について、2020年3月31日現在の発行済株式総数(自己株式を除く)の5.15%を保有しております。

【(株)大和証券グループ本社の現地法人等が主幹事等を担当した会社について】

(株)大和証券グループ本社の現地法人等(\*)は、2020年9月以降下記の銘柄に関する募集・売出し(普通社債を除く)にあたり主幹事会社等を担当しています。

Smoore International Holdings Limited (6969 HK), New Horizon Health Limited (6606 HK),

Bairong Inc. (6608 HK)

\* ここで現地法人等とは以下の1つまたは複数を指します。

・大和証券キャピタル・マーケット香港リミテッド・大和証券キャピタル・マーケット・シンガポール・リミテッド

・大和証券キャピタル・マーケット・オーストラリア・リミテッド・大和証券キャピタル・マーケット・インディア・プライベート・リミテッド

・大和キャセイ・キャピタル・マーケット・カンパニー・リミテッド・大和証券キャピタル・マーケット韓国リミテッド

【お取引にあたっての手数料等およびリスクについて】

手数料等およびリスクについて

・株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗(支店担当者)経由で国内委託取引を行なう場合、約定代金に対して最大1.26500%(但し、最低2,750円)の委託手数料(税込)が必要となります。

また、外国株式等の外国取引にあたって約定代金に対して最大0.99000%の国内取次手数料(税込)に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。

・株式等の売買等にあたっては、価格等の変動(裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます)による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。

・信用取引を行なうにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行なうことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。

・債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価(購入対価・売却対価)のみを受払いただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。

・投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごと

に設定された購入時手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。

#### ご投資にあたっての留意点

- ・取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- ・外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行なわれていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 / 金融商品取引業者  
関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人

第二種金融商品取引業協会

#### 矢野智哉会員



#### 広報委員会について

クラブ広報委員会の役割は、ロータリーに関する情報を一般の人々に広め、クラブの奉仕プロジェクトや活動を広報することです。効果的な広報を行うことによって、ロータリーが真のニーズを取り組む、信頼できる組織である地域社会に知らせることができます。ロータリー・クラブについて好ましい公共イメージが生まれれば、

- ①クラブ会員の意欲を高める
- ②入会の促進につながる。

ロータリー・クラブの広報 広報委員会の第一の責務は、地域社会でクラブの奉仕プロジェクトや活動に対する認識を高める同時に、ロータリーの価値観や功績についても伝えることです。地域社会の人々はメディアやほかの人から聞いた評判を通じてロータリーについて知るようになるということを踏まえ、効果的な広報活動を行うには、クラブの取り組みについてクラブ会員とメディアに情報を提供することが不可欠です。

地域社会で、ロータリーについて好ましいイメージを確実に築いていくには、さまざまな人々を対象に広報活動を行う必要があります。

事例：ロータリーの平和プログラムを推進するステッカーを1,000台のタクシーの後部窓に貼りました。委員会の役割と責務5メディア。以下のさまざまな媒体を通じて情報を伝えることができます。

テレビ・新聞・インターネット(ブログ、ソ-

シャル・ネットワーキング・サイトを含む)・国際通信社・他団体や他協会の出版物・インターネット上の刊行物・業界紙・公共のケーブルテレビ・ラジオの広報番組やトーク番組・社報・看板 メディア の時間やスペースを確保するのは容易ではないため、対象とする人々にロータリーについて伝える最も効果的なメディアを選んでおく必要があります。

#### SNS : FACEBOOKを活用

Facebookの特徴は30~40代のビジネス層の利用と信頼性の高さです。他のSNSとの大きな違いは、実名かつ基本顔写真の登録が必要というところです。そのためFacebookはビジネスシーンで活用している人が多いため、フォーマルな環境としてプライベートよりも同僚やクライアントなどと繋がるツールとして利用されることが多いです。また、実名のため誰かれ構わず友達になるというより面識のある人と繋がることが多いので投稿に注目されやすいです。Facebookはロータリークラブの広報、プロモーションを行う場として相性が良いと考えています。

クラブの活動を充実させ、メディアの関心を集めのような活動があれば広報してまいりたいと思いますので、広報活動へのご協力をお願いいたします。

時間が余りましたので、近況報告とエクササイズの紹介をさせていただきます。あらゆる業種で新型コロナウイルスの影響を受けています。スポーツジムも大きな影響を受けています。弊社では幸い、退会者の増加はありませんが新規入会の数は大きく減りました。また、宮崎県の緊急事態宣言などが出了場合は退会には至らなくても、お休みされる方が増えますので売上低下してしまいます。

その中で、新しいサービスとして国がす來ている健康経営をサポートするサービスを展開中です。健康経営とは従業員の健康増進にかかる費用を「コスト」ではなく「投資」として考えて、戦略的に実践する経営手法です。

例えば、工場など腰痛の方が多いので仕事の効率が下がってしまう場合は腰痛予防体操を勤務内で定期的に取り入れて、腰痛者を抑制する。

また、デスクワークによる肩こり、首痛者が増えていると相談も受けます。ぜひこの機会に皆様の会社でもご検討ください。

今日のエクササイズ：ビジョントレーニング

動体視力や視野を広げる。脳の前頭葉を刺激して、認知症予防にも効果的です。